



佛國森林法

第一

大藏省
翻譯課

840



414
A 2739
1



佛國森林法卷之一

ウハルヘツキ氏讀授

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄

河内信朝

光增重健 筆記

第一篇 森林ノ事

第一條 左ニ記スル所ノモノハ森林法ヲ以テ之レヲ管理スヘシ

第一 官有ノ森林

第二 國王所有ノ森林

第三 官ヨリ王族及ヒ貴人ニ與ヘタル所ノ森林
若シ系統絶エルモハ再ヒ官ニ返ルモノナリ

第四 村邑及ヒ其部分ニ屬スル森林

第五 公ノ建造物ニ屬スル森林

第六 官及ヒ官上并村邑及ヒ公ノ建造物等ト人民トノ間

ニ共有スルヲ森林

第二條 人民ハ森林法ニ記載シタルノ外各自ノ森林ニ付テハ其所有ノ權ヲ行フヘシ

第二篇 森林上等官吏

森林保護官同監察官同下等監
察官同番長ヲ總稱シテ云フ

事

第三條

滿ニ十五歳以下ノ者ハ森林上等官吏ト為ルヲ得ス

ト雖モ森林學校ヨリ出タル諸生ハ別段ノ免許ヲ受ルヲ得

ヘシ

第四條

森林上等官吏ハ他ノ施政官或ハ裁判官ヲ兼勤スルヲ得ス

ヲ得ス

第五條

森林上等官吏ハ其住所ノ下等^初裁判所ニ於テ盟ヲ為

シ且ツ其委任状及ヒ盟ヲ為シタルノ証書ヲ裁判所書記局ノ

簿冊ニ登記セシ後ニ非レハ其務ヲ行フヲ得ス

上等官吏其官ヲ以テ他へ轉移スルニキハ別ニ盟ヲ為スニ及ハス

第六條

森林番人ハ其持場ト中ニ於テ犯罪及ヒ損害將タ惡事

ノ生シタルニ付テハ乃チ其責ニ任スヘシ且ツ直ニ其訴ヲ為

サ、ルハ其罰金償金ヲ罪人ニ代テ出サシムヘシ

第七條

禁制ヲ犯シテ伐リタル樹木又ハ倒レ水或ハ官有森林

ノ部分ヲ競賣セシ中ニ於テ猶ホ官用ニ保有シ置クヘキ等ノ

亦ニ押ス可キ森林上等官吏及ヒ番人ノ其鑰印ノ文字ノ寫シヲ

其地ノ下等^初裁判所書記局へ納ムヘキヲ左ノ如シ

第一 各上等官吏ハ自己ノ鑰印ノ文字ノ寫シヲ其地ノ

下等^初裁判所書記局へ納ムヘシ

第二

官^初裁判所書記局ノ其文字ノ寫シヲ下等^初及ヒ中等^初裁判

判所ノ書ニ由ルハ約ムヘシ

第三篇 官有森林ノ事

第一章 森林境界ノ事

第八條 官有森林ト其近隣ノ森林トノ境界不分明ナルニ付テ之レヲ定ムルハ森林上等官吏又ハ其隣森ノ所有主ヨリ其事ヲ願フノ權アリ

第九條 森林ノ境界ヲ定ムルハ付テノ訴訟或ハ官ヨリ或ハ隣森ノ所有主ヨリ通常ノ仕方ヲ以テ之レヲ為スヘシ然レトモ森林上等官吏其訴ノアリシ後六ヶ月間ニ其境界ヲ確定スルヲ申述スルニ付テハ其訴訟ヲ延スヲ得ヘシ

第十條 官有ノ森林ニ付テ境界ノ定ムル或ハ其範圍ヲ設ルハ州長ノ布令書ヲ以テニヶ月以前ニ布告スヘシ此布告ハ近傍

ノ村邑ニ於テ揭示ヲ為シ又其隣森ノ所有主或ハ其地面ノ借主將タ其所有主置ク所ノ森林番人又ハ其所有主ノ森ノ世話人ノ住所ヘ送達スヘシ

右一ヶ月ノ期限ヲ過キシ後森林上等官吏ハ隣森所有主ノ其現地ヘ來リ在ルト否トニ關係ナク其境界ヲ定ムヘシ

第十一條 境界ノ定書ハ直ニ州長ノ書記局ヘ納ム其副本ハ該州ノ各郡長ノ書記局ヘ納ム又州長ハ命令書ヲ以テ然リ定メタル分界ノ様子ヲ其近傍ノ各村邑ニ布告スヘシ而シテ之レニ關係アル者ハ其布告ノ日ヨリ一年內ニ故障ヲ申述スルヲ得ヘシ而シテ一年內ニ政府ハ其境界定書ノ全分又ハ其一部分ヲ兼了セルト否トヲ布告スヘシ

其定界兼了ノ布告ハ乃チ境界定書ヲ行ハスルト同一ノ場所ニ於テ之レヲ行ハシ

第十二條 一年 尙間ニ境界定テ付テ隣森ノ所有主又ハ政府ニ於テ故障ノアラサル時ハ其定界ノモトニ確定セシモノトス

森林上等官吏ハ一年ノ時間ノ終リシ其翌月ヨリ繞圍ノ業ニ取掛リ而テ第十條ニ記シタル如ク州長ノ命令書ヲ以テ各關係アル者へ報告ヲ為スヘシ

第十三條 繞圍ヲ設クル際ニ若テ生シタル争論或ハ第十一條ノ場合ニ依テ隣森所有主ノ故障アルトキハ其地ノ裁判所へ訴へ出テ、繞圍ノ業ハ其裁判決定ニ至ルマテ之レヲ停止スヘシ

又森林上等官吏ノ第十二條ニ記シタル場合ニ於テ其繞圍ヲ造ルトテ拒ム片ハ隣森ノ所有主ヨリ其地ノ裁判所へ訴フルノ權アリ

第十四條 境界ヲ定メ或ハ繞圍ヲ設ルニ通常ノ物ヲ以テ之レヲ為ス片ハ双方ヨリ其費ヲ辨スヘシ或ハ溝渠ヲ以テ之レヲ為ス片ハ其企望人ヨリ其費ヲ辨シ且ツ自己ノ地面ヲ以テ之レヲ為スヘシ

第二章 森林ヲ管理スルノ事

第十五條 總テ官有ノ森林ヲ管理スルハ國王ノ布告書ヲ以テ定メタル規則ニ從テ之レヲ為スヘシ

第十六條 國王特別ノ命令書アルニアラサレハ官有ノ森林ニ於テ臨時ニ其樹木ヲ採用シ或ハ殘シ置タル大木ヲ伐ルヘカラス若シ之レヲ犯シテ賣却スルモ其効ナシトス而シテ其買主ハ其事ヲ許シタル森林ノ官吏ヲ相手ニ訴訟ヲ為スノ權アリ

王ノ特別ナル命令書ハ法律或ハ日誌ニ記載シテ公布ヲ為ス

ヘシ

第三章 伐ルヘキ樹木ヲ競賣スル事

第十七條 官有ノ森林ニ付テ通常又臨時ノ賣却ハ公然ノ競賣ヲ以テ之レヲ為スヘシ而シテ遅クハ十五日以前ニ其州ノ治下及ヒ其競賣ノ場所又森林所在ノ村邑及ヒ其近傍ノ各村邑ニ於テ揭示ヲ為スヘシ

第十八條 公然ナル競賣ニ非ズシテ為シタル賣却ハ其効ナシトス且ツ其官吏ハ各三千フランク以上六千フランク以下ノ罰金ヲ出シ及ヒ其買主ニハ買取タル樹木ノ價ニ同キ罰金ヲ出サシムヘシ

第十九條 第十七條ニ記シタル布告及ヒ揭示ヲ為サ、ル樹木ハ假令公然ナル競賣ヲ以テ為シタリト雖モ其効ナシトス又揭示ヲ為スト雖モ然レハ競賣ノ場所及ヒ其時日ノ異ナリタ

ルトキハ又其効ナカルヘシ若シ官吏ノ之レニ違背スルアレハ各一千フランク以上三千フランク以下ノ罰金ヲ出サシムヘシ又買主若シ其官吏ノ黨類ナルキハ亦同様ノ罰金ヲ出サシムヘシ

第二十條 競賣ノ間ニ於テ其仕方ノ宜ヲ得サルカ又ハ買主及ヒ其保承人ノ身代不堅固ナルヲ付テ起ル所ノ單論ハ競賣上席ノ官吏直ニ之ヲ裁判スヘシ

第二十一條 本人名代人及ヒ其社中又保承人ト為リテ競賣ニ關係スヘカラサル者左ノ如シ

其一 森林官吏及ヒ其番人又海軍省ニ於テ森林ノ一ヲ管スル官吏又其所轄セシ森林ノ競賣ニ付テ工席ヲ為スヘキ官吏且ツ其佐官及ヒ競賣ニ付テ金貨ノ請取ヲ為スヘキ官吏

若シ此禁ニ違フキハ競賣ノ總金高ノ四分ノ一ニ越ヘス
十二分ノ一ヨリ少ナカラサル罰金ヲ受ケ且ツ入
牢及ヒ刑法ノ第七十五條ニ記載シタル禁ヲ當ル_レア
ルヘシ

其二 森林官吏及ヒ其番人又海軍省ニ於テ森林ノ事_ヲ管
スル官吏ノ宗系ノ親族兄弟及ヒ自己ノ姉妹ノ夫及ヒ姪
父且ツ甥其官吏ノ所轄内ニ於テ此禁ヲ犯スキハ第一項
ニ記スル所ノ罰ヲ以テ之_レヲ処スヘシ

其三 州ノ議院及ヒ下等^初裁判所ノ官吏且ツ檢事及ヒ書
記官若シ此禁ニ違フテ他人ニ損害アルキハ其償ヲ為サ
シムヘシ

右ニ違背シテ為シタル競賣ノ決定ハ其効ナシトス

第二十二條 競賣ヲ妨ル為ノアルヒハ樹木ヲ低價ニ求_ン為_ニ

買主ノ間ニ秘密ノ社ヲ設ケ或ハ計策アルキハ償金ノ有無ニ
關セス刑法第四百十二條ニ記スル所ノ罰ヲ命スヘシ而シテ
其競賣ノ決定ハ其効ナキモノトス

第二十三條 名代人ハ競賣ヲ為スノ伺又ハ競賣シ後々ニ非_レ
ハ買主タル其本人ヲ申出ル_レヲ得ス

第二十四條 競賣ヲ為スニ付テ其定書ハ記載シタル如ク買主
タル者若シ定リシ時間ニ保子人ヲ立テサル時ハ該州長ノ命
令書ヲ以テ競賣ノ決定ハ取消サレ而シテ再度其競賣ヲ為ス_レ
ハ前第十七條以下ノ方法ニ依ルヘシ而シテ其決定ノ_レヲ取
消サレタル人ハ再度ノ競賣ヨリ生シタル金數ノ其初度ノ時
ヨリ過越スルアルモ其過越スル餘分ヲ求メ取ル_レヲ得スシ
テ若シ不足ヲ生スル_レアレハ必ス其不足_ヲ償フヘシ若シ之
レヲ償ハサル_レハ入牢ノ刑ニ處_スラルヘシ

第二十五條 競賣ノ決定ハ其決定ヲ許シタル片ヨリ確定スル
モノ故ニ其後其價ヲ高クスルヲ得ス

第二十六條 競賣各様ノ仕方ハ國王ノ命令書ヲ以テ定ムヘシ
而シテ總テ競賣ハ之レヲ公ニシ且ツ自由ノ競ヒヲ以テ之ヲ
為スヘシ

第二十七條 競賣ニテ物ヲ買フ人ハ其決定ノ許ヲ得シ片ニ其
競賣ノ土地ニ於テ其住居ヲ定スヘシ若シ其事ヲ怠ル片ハ
爾後森林官署ヨリ出ス所ノ書付類ハ該郡長ノ書記局へ届置
ケハ事足レル者トス

第二十八條 競賣ニ付テノ手續書ハ其買主ノ仲間及ヒ其保承
人ニ對シテハ裁判所ノ裁判ヲ待スシテ盡ニ之レヲ處置シ及
入牢セシムルノ權アルモノナリ且ツ其代價及ヒ競賣ノ諸雜
費ヲ拂ハサル片ニ於テモ亦同シ又保承人其買主ノ出スヘキ

餘分金及ヒ償金罰金ノ事ニ付テハ皆本人同様ノ処置ヲ受ク
ヘシ

第四章 買取タル森林ノ捌方ノ事

第二十九條 競賣決定ノ後其伐採ルヘキ場所ヲ他ノ場所ト交
換スルヲ得ス又定リシ場所外ノ樹木ヲ加ヘ採ルヘカラス若
シ之レニ違背スル片ハ其伐採リシ樹木ヲ返シ又ハ其樹木ノ
償ヲ為スノ外其價ノ三倍ノ罰金ヲ拂フヘシ

若シ其伐採リタル樹木果シテ工品ノ者ナルカ或ハ其買フタ
ル者ヨリモ年經シ者ナルニ於テハ其人ハ他ノ法ヲ犯シテ伐
採リシト同一ノ罰金及ヒ其倍数ノ償金ヲ出スヘシ而シテ場
所ノ交換及ヒ場所外ノ樹木ヲ伐採ルヲ許シタル森林官吏
ハ亦同一ノ罰金ノ言渡ヲ受クヘシ又其事情ニ依テハ此法ノ
第二百七條ヲ適用スヘシ

第三十條 買主ハ其森林ヲ管轄スル官吏ノ許ヲ得スシテ其樹木ヲ伐ルコトヲ得ス若シ之レニ違フキハ法ヲ犯シテ伐採リシ者ト同一ノ訴訟ト為スコトヲ得ヘシ

第三十一條 買主ハ其森林官吏ト高議シテ其名代人或ハ其番人ヲ設ケ置クヘシ而シテ其者ハ附近ノ最下等和平裁判所ニ於テ其誓ヲ為スヘシ且其番人ハ其買主ノ買取りタル場所ノ内又ハ斧響ノ聞ユル内ニ於テ立シタル事件ニ付テハ其調書ヲ作ルノ權アルヘシ而シテ其調書ハ一般ノ森林番人ノ作ルヘキ者ト同様ニシテ而シテ其反對ノ證據ノ生スル迄ノ間ハ真正ノ證據トナルヘシ所謂斧響ノ聞ユル内トハ其買取りシ森林ノ境界ヨリ二百五十メートル九我百三ト定ル者ナリ

第三十二條 買主ハ其森林官吏及ヒ其部下等初裁裁判所ノ書記局ヘ其買フタル所ノ樹木ヲ証スル為ニ用ヒタル錠印ノ其

文字ノ寫ヲ納ムヘシ若シ之レヲ納メサルキハ百フランクノ罰金ヲ出サシムヘシ

買主及ヒ其社ノ者ハ其買フタル樹木ハ一樣ノ錠印ヲ用ユヘシ又一度買フタル樹木ト再ヒ買フタル樹木トニ同シ錠印ヲ用ユヘカラス若シ之レヲ犯スキハ五百フランクノ罰金ヲ出サシムヘシ

第三十三條 買主ハ森林中植ヘ置クヘキ錠印ノ有ル樹木ヘ觸ル、ヘカラス又其樹木ノ品質ノ如何ナルニ論ナク又植置クヘキ樹木ノ帳簿ニ記載スル數ノ多寡ニ依ラス此條規ニ違背シテ其樹木ヲ伐採ルキハ其償トシテ其買フタル樹木ヲ以テ之レニ代エルコトヲ得ス

第三十四條 前條ニ記シタル樹木ヲ伐採リ或ハ其樹木ノ不足スルニ付テ買主ニ出サシムヘキ罰金ノ數ハ其不足セル樹木

ノ品質及ヒ其大サノ推知セラル、其ハ第百九十二條ニ於テ
定メタル罰金ノ三分ノ其一倍タルヘシ

若シ其伐採リタル樹木ノ伐リ採及ヒ大サノ推知シ難キトキ
ハ五十フランク以上二百フランク以下ノ罰金ヲ出サシムヘ
シ

何レノ場合ニ於テモ其樹木ハ必ス返戻スヘシ若シ之レヲ返
シ得サル片ハ其價ヲ返納シ且其價ト同シキ罰金ヲ出シ又損
害アル片ハ其價ヲ為サシムヘシ

第三十五條 買主ハ日出前又日没後ハ伐木及ヒ運送ヲ為スハ
カラス若シ之レニ違フ片ハ百フランクノ罰金ヲ出サシムヘ
シ

第三十六條 競賣ノ定書ニ別段ノ許シナキ片ハ其樹皮ヲ剝取
ルヲ得ス若シ之レニ背ク片ハ五十フランク以上五百フラ

ンク以下ノ罰金ヲ出サシメ且ツ償金ノ保證トシテ其樹木及
ヒ樹皮ヲ其處ニ留メ置クヘシ而シテ其償金ノ數ハ其樹木ノ
價ヨリ少カラス

第三十七條 伐木ノ仕方及ヒ其土地ノ掃除ニ付キ競賣ノ定書
ニ違背スルアレハ償金ノ有無ニ關セス五十フランク以上五
百フランク以下ノ罰金ヲ出サシムヘシ

第三十八條 買主木炭ヲ作ル為ニ溝、坑、竈及ヒ小屋、細工場等ヲ
建設スル片ハ森林上等官吏ヨリ書面ニ認メテ其場所ヲ指示
スヘシ猥ニ之レヲ建設スヘカラス若シ之レニ背ク片ハ各
物五十フランクノ罰金ヲ出サシムヘシ

第三十九條 樹木運送ノ路ハ競賣ノ定書ニ記シタル如クニ之
レヲ為スヘシ若シ之レニ違フテ別路ヲ開ク片ハ償金ノ有無
ニ關セス五十フランク以上二百フランク以下ノ罰金ヲ出サ

シムヘシ

第四十條 買主ハ森林官署ヨリ時間ヲ延引スヘキノ報告アラサルハ其樹木ヲ伐リ及ヒ之レヲ搬運スルハ競賣ノ定書ニ記シタル時間ニ於テ必ス之レヲ為スヘシ若シ之レニ違フハ五十フランク以上百フランク以下ノ罰金ヲ出サシメ且ツ損害アレハ其償ヲ為サシムヘシ而シテ其償ハ其定規ノ終リニ到リ未タ伐ラサル樹木ノ其價ト已ニ伐リタル樹木ノ價トヲ合算シタル金數ヨリ少カルヘカラス又其償金ヲ出ス迄ハ保承ノ為メ其樹木ヲ該地ニ留メ置クヘシ

第四十一條 墟堆ヲ拾ヒ養フニ付又ハ荆棘覆盆子其他妨害ト為ル草卉ヲ採取ルニ付或ハ樹木ヲ運送シタル其道路ノ修復及ヒ水炭ノ溝穴ヲ平坦ニスルニ等ノ仕事ヲ競賣ノ定書ニ記シタル定期内ニ為サ、ルハ森林上等官吏ヨリ州長ノ

許可ヲ得テ其事ヲ為シ然後州長ハ其賣用ノ書付ヲ検査シテ之レヲ其買主ヘ出サシムヘシ

第四十二條 買主又名代人及ヒ其他ノ者其小屋及ヒ細工場ノ外ニ於テ糞ニ火ヲ焚クヘカラス若シ之レヲ犯スハ償金ノ有無ニ關セス十フランク以上百フランク以下ノ罰金ヲ出サシムヘシ

第四十三條 樹木ヲ伐採ル人ハ其樹木ヲ他所ニテ買得シ樹木ト同シ所ニ留メ置クヘカラス若シ之レヲ犯スハ百フランク以上千フランク以下ノ罰金ヲ出サシムヘシ

第四十四條 樹木ヲ伐採リ及ヒ之レヲ搬運スルノ際ニ罪科ヲ犯ス者アリテ其調書ヲ得ルハ實地測量検査ノ時
第五節ノ時ヲ待タズ直ニ其罪科ヲ處分スルヲ得ヘシ
然レ氏其調書不十分ニシテ處分ヲ為シ難キハ實地測量檢

查ノ時ニ至テ復タ其調書ヲ作り而シテ之レヲ處分スルヲ得ヘシ

第四十五條 買主其解任ノ其買取ニ森林ノ仕事ヲ日ニ至ル迄全ク為シ終リシヲ云フ

ノ間ニ其森林中或ハ斧響ノ聞ユル内ニ於テ犯罪者アリ而シテ其名代人或ハ私ニ置ク所ノ番人五日内ニ其事ヲ其被管ノ上等官吏へ報告セサルハ買主必ス其責ニ任スヘシ

第四十六條 名代人且ツ私設ノ番人職人樵者牛叟馬夫及ヒ其

他ノ雇人其本人買取リシ森林内或ハ斧響ノ聞ユル内ニ於テ罪科ヲ犯シタルニ依テ拂フヘキ罰金及返償スヘキ者付テ

ハ買主及ヒ其保承人其責ニ任スヘシ若シ其罰金及ヒ返償スヘキ者ヲ納メサルトキハ禁錮ノ刑ニ處スヘシ民法第二千五百十八條見合

第五章 測量及ヒ検査ノ事買主樹木ヲ伐採リタル後被管ノ森林官署ヨリ其實

地ヲ測量及ヒ検査スルコトヲ云フ

第四十七條 森林上等官吏ハ各其所轄内ニ於テ競賣シタル森林實地ノ測量及ヒ検査ヲ樹木運送ノ為ニ許シタル定期ノ終

リシ日ヨリ三ヶ月内ニ為スヘシ若シ否ハ買主ハ其被管ノ官署へ書面ヲ以テ催促スルヲ得ヘシ而シテ其書面ヲ出シタ

ル日ヨリ一月内ニ猶ホ之レヲ為サ、ル時ハ買主ハ解任シタルノ權アリトス

第四十八條 買主又名代人ハ測量検査ノ節實地ニ於テ立合ヲ

為スヘキカ故ニ上等官吏ハ十日前ニ書面ヲ以テ其期日ヲ報知スヘシ而シテ其本日ニ至リ本人又名代人ノ假令来ラスト

雖モ測量及ヒ検査ヲ為シタル其調書ハ本人現在シテ作りタルノ効アリトス

第四十九條 買主ハ測量ノ助ヲ為スカ為メニ自己ニ測量者ヲ

其地ニ携アルノ權アリトス假ヒ否中ト雖モ測量セシ其調書

ハ其測量者ノ現在ニテ定メタルノ効アリトス

第五十條 森林上等官吏及ビ買主ハ調書ノ違式或ハ其誤謬ニ付キ取消ヲ願フヘキトアラハ其測量及ビ調査ノ終リシヨリ一月内ニ之レヲ為スヘシ

其取消ノ願ハ州ノ参事院へ出スヘシ

若シ其取消ノ許可ヲ得ルハ森林上等官吏ハ其日ヨリ一月内ニ別ニ新ニ調書ヲ作ルヘシ

第五十一條 第五十條ノ定期間ニ森林上等官吏其調書ニ付キ別ニ故障ノアラサルニ於テハ州長ハ買主ニ解任ノ言渡ヲナスヘシ

第五十二條 測量者ハ其測量ニ付テ土地或ハ樹木ノ二十分ノ一ノ違ヒアレハ其為メニ生シタル各種ノ損害ヲ償フヘキトヲ言渡サルヘシ其他過誤アレハ第二百七條ノ定規ヲ用ユヘシ

シ

第六章

櫟實ヲ拾取ルル豚ヲ森林へ入レテ櫟實ヲ食

シムルト又獸類ヲ森林ニ牧養スルルニ付テノ競賣

第五十三條 此篇第三章ニ定メタル伐ルヘキ樹木ノ競賣ニ付テノ定規ハ亦此章ニ適用スヘシ

然レモ第十八條第十九條ノ場合ニ於テノ官吏ノ罰金ハ百フランク以上一千フランク以下タルヘシ而シテ買主ニハ其樹木ノ價ニ同キ罰金ヲ出サシムヘシ

第五十四條 買主ハ競賣ノ定書ニ許シタルヨリ多數ノ豚ヲ森林へ入ル、ヘカラス若シ之ヲ犯スハ第百九十九條ニ記シタル罰金ノ倍數ヲ出サシムヘシ

第五十五條 買主ハ其豚ニ必ラス焼印ヲ為スヘシ若シ否ハ毎

大 賞

一頭三ツランクノ罰金ヲ出サシムヘシ而シテ燒印ノ馬シハ
之レヲ下等裁判所ニ書記局ヘ預ケ其本印ハ被管ノ森林官署
ヘ納ムヘシ若シ之レニ違フキハ五十ツランクノ罰金ヲ出サ
シムヘシ

第五十六條 競賣ノ定書ニ許シタル地ヨリ他ヘ豚ヲ出テタル
時或ハ往來ノ通路ヨリ外ヘ出タル片ハ買主ハ第九十九條
ニ記スル所ノ罰ヲ受クヘシ若シ再度之レヲ犯ストキハ買主
ヨリ罰金ヲ出スノ外其牧豎ハ五日以上十五日以下禁錮ノ言
渡ヲ受クヘシ

第五十七條 買主ハ櫟實山毛榉及ヒ森ノ菓實其他ノ諸物ヲ打
落シ或ハ拾ヒ取り又之レヲ運送スルヲ禁ス若シ之レヲ犯
スハ第九十四條ニ記スル罰金ノ倍數ヲ出サシム且ツ少
ク凡三日以上禁錮ノ言渡ヲ受クヘシ

第七章 官有ノ森林ニ於テ格別ナル名義ヲ以テ與ヘ

タル准許

第五十八條 凡我三尺三寸立方ノ數ヲ以テ村邑或ハ製造所ヘ與ヘ又ハ人民ニ自ラ取リテ其

樹ヲ採用セシメ或ハ官ヨリ伐採リテ之レヲ渡スノ免許ハ
當時ノ法律及ヒ布告ニ於テ假令ヒ之レヲ禁シタルモノト雖
モ千八百三十七年九月一日以後ニ至ラサル分ハ其免狀ニ定
リタル期限迄引續キ為スヲ得ヘシ

其當時ノ禁止ニ違ヒテ為シタル免許ノ權ノ或ハ永久ニ或ハ
時間ノ記載ナシニ或ハ千八百三十七年九月一日ニ過越スヘ
キ時間ニ定メタル者アレハ則該九月一日ニ至テ其權ハ消失
スヘシ
永久ノ免許又ハ時間ノ記載ナク或ハ該九月一日ヨリ過越ス

へキ免許ノ權ヲ有スル者其免許狀ハ右ニ記スル所ノ禁ニ拘
ラス又ハ其權ハ決シテ中止スヘカテサル特權ナリト云フニ
於テハ其人ハ此法ノ布告ノ日ヨリ一年內ニ下等裁判所へ其
事ヲ乞願スヘシ

若シ其乞願ヲ裁判所ニテ採用セサルハ則チ千八百三十七年
九月一日以後ハ其權ヲ行フヲ得ス

若シ其人有スル所ノ權ヲ裁判所ニ於テ正實ナリト定メタル
時ハ其權ノ種類及ヒ時間ノ如何ナルニ論ナク政府ハ本人ト
ノ約束ヲ以テ該權ノ代リニ森林ノ幾部分ノ地ヲ割與シ而シ
テ政府ハ該森林ヲ自由ニ為スノ權アリトス然レモ若シ故障
アルハ裁判所ニ於テ之レヲ取捌クヘシ又其割與セシ土地
ヲ有スルノ權ハ是迄所有セシ森林使用ノ權ヲ其年時ニ準ス
ヘシ而シテ其使用ノ權ヲ土地ニ代ルテノ求メハ政府ヨリ為

スヘクシテ之レヲ其本人ヨリ求ムヘカラス 森林法現行スル
ニ付テノ布告書
ノ第百九條第
百一十條見合

第五十九條 製造所ノ為ニ許シタル權ハ若シ其製造所一年間
續テ休業ヲ為スハ其權ハ全ク消失スヘシ然レモ止ムヲ得
サル事故アリテ休業セシハ此規ヲ用ユヘカラス

第六十條 以後官有ノ森林ニ於テハ第五十八條第五十九條ニ
記シタル權ノ免許ハ決テ他へ與フヘカラス

第八章 官有ノ森林ヲ使用スル權ノ事

第六十一條 官有ノ森林ヲ使用スル權ヲ行フヘキ者ハ此法ノ
布告以前ニ政府ノ証書或ハ確定ノ裁判言渡ヲ以テ其權ヲ有
セシ人ニ限ルヘシ又或ハ其權ヲ用ユヘキ者此法ノ布告ノ日
ヨリ以後二年間ニ裁判所へ其事ヲ任セテ而シテ裁判所ニ於
テ正實ノ權アリト定メタル人ノニ限ルヘシ

第六十二條 以後官有ノ森林ヲ使用スヘキ其權ノ如何ナル種
類或ハ如何ナル申述トニ論ナク必ス許與スヘカラス

第六十三條 政府ハ本人トノ契約ヲ以テ森林ヲ使用スヘキ權
ノ其代リニ土地ヲ與ヘ而シテ其森林ヲ自由ニスルノ權アリ
而シテ若シ故障アルハ其地ノ裁判所ニ訴フヘシ

然レモ土地ヲ與ヘテ森林ヲ使用スヘキ權ヲ取返スルニ付テ
ノ訴訟ハ其權ヲ有スル人ヨリ為スル得スレテ只政府ノ之
レヲ為スル得ヘシ 第百十二條第百十三條第
百十四條第百十五條見合

第六十四條 官有ノ森林ニ於テ櫟實ヲ拾取スルヲ豚ヲ入ル、
一牧畜ヲ為スル等ノ各種ノ森林使用ノ權ハ土地ヲ以テ之レ
ヲ代ルルヲ得ス然レモ亦政府ハ其本人ト約定シ其償ヲ與ヘ
テ之レヲ買戻スルヲ得ヘシ若シ償金ノ員數ニ付テ双方同意
セサルハ裁判所ニ於テ其審判ヲ為スヘシ而シテ該邑ノ人

民ニ於テハ牧畜ヲ為スル全ク必用トシタル其場所ハ政府ヨ
リ其權ヲ買フルヲ強エヘカラス

若シ森林官吏牧畜ヲ必用ト為スルニ付テ故障ヲ述ルハ双
方ヨリ州ノ參事院ヘ其取柄ヲ願フヘシ而シテ議院ハ高議ノ
後其事ヲ定ムヘシ而シテ双方者ハ復タ國議院ヘ訴フルヲ
得ヘシ

第六十五條 第六十三條第六十四條ニ從テ土地又ハ償金ヲ以
テ自由ニ為サ、ル所ノ官有ノ森林ヲ使用スル權ハ森林上等
官吏之レヲ減殺スルヲ得ヘシ而シテ其之レヲ減殺スル
ハ其森林ノ景況或ハ其生スル所ノ物産ノ量ニ依テ之レヲ定
ムヘシ而シテ總テ其使用ノ權ヲ取行フルハ第六十六條以下
ノ定規ニ從フヘシ

森林ノ景況或ハ森林ヨリ生スル物産ノ分量ノ一ニ付テ故障

アルキハ州ノ参事院へ訴フルヲ得ヘシ

第六十六條 櫟實ヲ拾取スルノ及ヒ豚ヲ入ル、ノ時間ハ三ヶ月ヲ越エヘカラス而シテ其時月ハ森林上等官吏毎年之レヲ定ムヘシ

第六十七條 森林ノ歴年又其樹木ノ種類及ヒ其使用ノ權ヲ有スルモノ、所持セル証書ノ意義等ノ如何ナルニ論ナク森林官署ヨリ老堅ナル樹木ニテ豚害ニ抗スルニ足ルヘキ森林ト定メサル所ノ森林ニ於テ牧畜ヲ為シ或ハ豚ヲ入ル、ヘカラス

若シ其事ニ付テ論議アルトキハ州ノ参事院へ訴フルヲ得ヘシ

第六十八條 森林上等官吏ハ森林使用ノ權ヲ有スル其各人ニ割合テ牧養スヘキ獸類ノ數ヲ定ムヘシ

森林法ヲ現行スルニ付テノ布告書ノ第百

十八條第百十九條見合

第六十九條 森林上等官吏ハ森林ヲ使用スルノ權ヲ有スル各邑及ヒ人民へ其豚害ニ抗スルニ足ルヘキ森林ト定メタル場所及ヒ牧養スヘキ獸類ノ數ヲ毎年三月一日以前ニ報告スヘシ又豚ヲ森林へ入ル、ニ付テハ第六十六條ニ記シタル時間ノ一月以前ニ報告スヘシ

諸邑長ハ森林ヲ使用スル權ヲ有スル所ノ各邑ニ於テ其布告ヲ為スヘシ

第七十條 森林ヲ使用スルノ權ヲ有スル者ハ只自用ノミニ牧畜シ又ハ豚ニ櫟實ヲ食シムルヲ得テ決シテ賣用ノ為メニ之レヲ為スヘカラス

若シ之レヲ犯ス者ハ第百九十九條ニ定リタル罰金ノ倍數ヲ出サシムヘシ

第七十一條 牧畜又ハ樵實ヲ食シムル為ニ動物ノ往來スヘキ
路ハ森林官署ヨリ之ヲ指示スヘシ

若シ其往來ノ傍ニ新林アリテ動物出路ノ怖レアルトキハ森
林使用ノ權アルモノ森林官署ト割合ノ費用ヲ以テ森林上等
官吏ノ差面ニ從ヒ其防ニ十分ナル溝渠又ハ繞圍ヲ為ス_テヲ
得ヘシ

第七十二條 該邑或ハ其部分ニ屬スル所ノ群獸ハ其邑吏ノ撰
ミニテ相共ニ傭フタル者一人或ハ其數人ノ牧豎之レヲ連帶
スヘシ故ニ森林ヲ使用スルノ權ヲ有スル該邑ノ人民ハ各自
ニ其獸類ヲ連帶シ又ハ各雇ノ牧豎ヲシテ之レヲ連帶セシム
ヘカラス若シ之レヲ犯ス_ハ每一頭ニ「フランク」ノ罰金ヲ出
サシムヘシ

森林ヲ使用スルノ權ヲ有スル各邑及ヒ其部分ニ屬スル所ノ

豚或ハ肉用獸ハ各邑各々ニ區別シテ必ス之レヲ混同スヘカ
ラス若シ之_ハレヲ犯ス時ハ其牧豎ハ五「フランク」以上十「フラン
ク」以下ノ罰金ヲ出サシメ再犯ノ者ハ五日以上十日以下禁錮
ノ罰ヲ言渡スヘシ

各邑及ヒ其部分ハ此條ノ違背或ハ他森林法ヲ犯シタル罪ニ
依リ牧豎ヘ對シテ言渡ス所ノ罰金ヲ引受クヘシ

第七十三條 豚及ヒ肉用獸ハ必ラス燒印ヲ以テ之レヲ証スヘ
シ

其証印ハ森林ヲ使用スルノ權アル各邑ト其部分トハ一樣ノ
物ヲ用ユヘカラス

若シ其証印ナキ者ハ每一頭三「フランク」ノ罰金ヲ出サシムヘ
シ

第七十四條 其燒印ノ寫シテ下等裁判所ノ書記局ヘ納メ而シ

テ其本印ハ該管ノ森林官署ヘ納ムヘシ若シ五十フランクノ
罰金ヲ出サシムヘシ

第七十五條 森林ヲ使用スルノ權アルモノハ其牧畜ノ首ニ小
鈴ヲ掛クヘシ若シ鈴ナキ者ヲ見出ストキハ每一頭ニフラン
クノ罰金ヲ出サシムヘシ

第七十六條 豚及ヒ内用獸ノ其害ニ抗スルニ足ルヘキ森林ト
定メサル所ヲ地ヘ出テ或ハ櫟實ヲ食ハシムル為ニ指示シタ
ル場所及ヒ定リシ通路ノ外ヘ出ル片ハ其牧豎ニハ三フラン
ク以上三十フランク以下ノ罰金ヲ出サシメ再犯ノ者ハ罰金
ノ外五日以上十五日以下禁錮ノ言渡ヲ受クヘシ

第七十七條 森林ヲ使用スルノ權アルモノハ第六十八條ニ從
テ森林官吏ノ定メタルヨリ多量ノ内用獸ヲ牧養シ或ハ豚ニ
櫟實ヲ食シムル片ハ第九十九條ニ定リタル罰ヲ通用スヘシ

シ

第七十八條 森林ヲ使用スルノ權アル者ハ其權ノ如何ナルニ
論ナク森林或ハ森林ノ屬地ニ於テ山羊及ヒ羊ヲ入ルヘカ
ラス若シ之レヲ犯ス片ハ第九十九條ニ定リタル罰金ノ倍
數且ツ牧豎ニハ十五フランクノ罰金ヲ出サシムヘシ而シテ
再犯ノ者ハ罰金ノ外五日以上十五日以下禁錮ノ言渡ヲ受
クヘシ

正確ノ証書アリテ從來牧養ヲナスノ權ヲ有セト云フ者ア
リ而シテ其事理明白ナルニ於テハ其者ハ森林官吏ヨリ其確
ニ代ルヘキ償金ヲ要ムルヲ得ヘシ
而シテ羊ノ牧養ハ特令ニ依リ或ル場所ニ於テ免許セララル
トアルヘシ

第七十九條 樹木ノ種類ノ如何ナルヲ論セス政府ヨリ從來其

森林ヲ使用スヘキノ權ヲ受ケタル者森林上等官吏ヨリ渡サ
サル以前自己ニ之レヲ伐採ルヘカラス若シ之レニ違フキハ
第十三章ニ定マル所ノ罰ヲ受クヘシ

第八十條 枯木及ヒ倒木ヲ取ルノ權アル者長柄鋤或ハ鐵棒
類ヲ以テ之レヲ折取ヘカラス若シ之レニ違フキハ三フラン
クソリ罰金ヲ出サシムヘシ

第八十一條 森林ヲ使用スルノ權アル者ノ其伐採ルヘキ薪木
ハ其者ノ撰擧シテ森林上等官吏ノ許ヲ得タル請負人ヲシテ
之レヲ伐採ラシメ而テ其費ハ本人ヨリ之レヲ出スヘシ
其薪木ハ植木ニテ分配ヲナスヘカラス且ツ使用ノ權アル人
各自ニ其木ヲ伐ルノ得ヌ又其伐採ル仕事ノ未タ終ラサル
前ニ其割前ヲ定ムヘカラス若シ之レニ違フキハ其者ノ分取
ルヘキ部分ノ樹木ヲ取上ルヘシ

若シ右ノ禁ヲ犯シタル官吏ハ五十フランクノ罰金ヲ命セラ
ルヘシ又伐採ル仕事ノ悉シキト其他ノ罪ニ於テ官吏又其責
ニ任スヘシ

第八十二條 森林使用ノ權ヲ有スル者ハ渡スヘキ樹木ヲ伐採
ル為メニ産シタル請負人ノ其樹木ヲ伐リ及ヒ運ヒ出スノニ
付テハ第三篇第三章ヨリ第六章ニ至ル迄ノ條規ニ従フヘシ
若シ犯罪或ハ違規アルキハ其請負人ハ買主ト同シキ罰ヲ受
ケ及ヒ同シキ責ニ任スヘシ
使用ノ權ヲ有スル各邑及ヒ各民ハ其請負人ニ言渡サレタル
罰金ノ其保承人ト為ルヘシ

第八十三條 森林使用ノ權ヲ有スルモノ、其受取リタル樹木
ヲ賣却スルノ他ト交換スルノ及ヒ其使用ノ定リタル權ヲ變
シテ他ニ之レヲ用ユル等ハ皆之レヲ禁止ス

若シ之レニ違フハ薪木ニ付テハ十「フランク」以上百「フランク」以下ノ罰金ヲ命シ他建造ニ關スル樹木ニ付テハ其價ノ倍數ノ罰金ヲ命シ且ツ五十「フランク」以下タルヘカラス

第八十四條 建造用ノ樹木ハ必スニケ年内ニ之レヲ使用スヘシ而シテ森林官署ハ其期ヲ延ス「」ヲ得ヘシ若シ此延期ヲ過ルキハ其未々用ヒサル材木ヲ取上ル「」ヲ得ヘシ

第八十五條 第五十七條ニ記載シタル制禁及ヒ其罰ハ總テノ使用ノ權ヲ有スル者ニ適用スヘシ

第四篇 國王所有ノ森林

第八十六條 國王所有ノ森林ハ千八百十四年十一月八日ノ定法ニ從ヒ專ラ宮内卿ノ管理ニ屬ス可シ

第八十七條 此森林ノ官吏及ヒ番人其職務ノ執行ヒニ付キ又

犯罪及ヒ違規ニ係リタル訴訟ニ付テハ一般ノ森林官吏及ヒ番人ト全ク同様ナル者ナリ

第八十八條 第八十六條ヲ除クノ外官有ノ森林ニ用ユヘキ一般ノ定規ハ國王所有ノ森林ニモ亦之レヲ適用スヘシ

第五篇 宮ヨリ王族及ヒ貴人ニ與ヘタル所ノ森林

第八十九條 王族及ヒ貴人ニ與ヘタル所ノ森林ハ其土地ヲ管理スル「」又其樹木ヲ伐ル「」及ヒ培植スル「」ニ付テハ森林法ノ管理ニ屬スヘシ故ニ定界ノ事統圍ヲ為ス「」樹木ヲ培植スル「」又伐ル「」ノ仕事ハ第三篇ノ第一章第二章ノ條規ニ從テ森林ニ等官吏ニ任スヘシ

第六十條及ヒ第六十二條ノ定規ハ亦此森林ニ適用スヘシ此森林ノ取扱方ノ果シテ法ニ適セルカ又此篇ノ定規ノ行レ

アルカヲ調査スル為メニ森林上等官吏ハ要用ト思量スル所
ノ検査且ツ其処置ヲ為サシムヘシ

第六篇 村邑及ヒ公ノ建造物ニ屬スル森林

第九十條 村吏及ヒ公ノ建造物ニ屬スル森林ハ其廣狹ヲ論セ
ス第一條ニ記スル森林法ノ管理ニ屬スヘシ然レテ森林ト見
做シテ適當ナルヤ否ノ見定メハ該邑ノ議會或ハ公ノ建造物
ノ管理者ノ高議ニ依リ森林官署ノ申述ヲ以テ政府ヨリ之レ
ヲ定ムヘシ

森林ノ樹木ヲ伐リ及ヒ培植スルノ事ニ付テノ變更ノ事ハ亦
同様ノ手續ヲ以テ之レヲ定ムヘシ

故ニ此篇ニ記シタル所ノ變則ヲ除クノ外ハ第三篇ノ第一章
ヨリ第六章ニ至ル迄ノ定規ヲ適用スヘシ

若シ牧野ヲ森林ニ變更スルノ企アル時ハ森林上等官吏ヨ
リ其申述書ヲ邑長或ハ建造物ノ管理者ヘ送達スヘシ

該邑ノ議會又該建造物ノ管理者ハ其高議ヲ為スヘシ而シテ
若シ故障ノ生スルアレハ州ノ議會ニテ其裁判ヲ為シ猶服セ
サル片ハ國議院ニ於テ決定ノ審判ヲ為スヘシ

第九十一條 村邑及ヒ建造物ハ政府ヨリ格別ノ明許ヲ得ルニ
非レハ必ス其森林ヲ開墾スヘカラス若シ否シテ之ヲ為サシ
メ或ハ之ヲ為シタル者ハ同種ノ罪ニ付テ人民ノ言渡スヘキ
罰ノ第十五篇ニ記シタルモノノ適用スヘシ

第九十二條 村邑ノ其森林ノ所有スルノ權ハ決シテ各民ニ分
有ラ為スヲ得スト雖モ二邑以工ニテ一ノ森林ヲ共有スル
片ハ各邑ハ其森林ヲ分有センヲ強ユルノ權アルヘシ

第九十三條 村邑及ヒ建造物ノ他ト分有セルト否トニ關セス

少メ氏十ヘクタール^ル及ニ百六^ル十^ル四^ル坪^ルニ^ル我^ル以^ル上^ルノ森林ヲ所
有スルニ於テハ其四分一ノ樹木ハ常ニ植置クヘシ

此條^ルハ粘膠質ノ樹木アル森林ニ適用スヘカラス

第九十四條 村邑及ヒ建造物ハ其森林ヲ保守スル為メニ私人
番人ヲ設置クト雖モ其員ハ邑長及ヒ建造物ノ管理者之レヲ
定ムヘシ若シ其員ノ過不足アルハ森林官署 回議ノ上州
長ヨリ之レヲ定ムヘシ

第九十五條 其番人ノ撰舉ハ村邑所屬ノ森林ニ付テハ邑長之
レヲ為シ若シ故障ノ生スルハ邑ノ議會ノ決ヲ取ルヘシ又
建造物ノ所屬ニ付テハ其管理者其撰舉ヲ為スヘシ
其撰舉ハ森林上等官吏之レヲ許諾シ且ツ委任狀ヲ渡スヘシ
若シ之レヲ許諾セサルハ州長之レヲ決定スヘシ

第九十六條 村邑及ヒ建造物ハ其番人ノ或ハ欠員アルハ三

十日内ニ其代人ヲ撰ムヘシ若シ否ルハ森林上等官吏ノ願
ヲ以テ州長ヨリ之レヲ補フヘシ

第九十七條 森林官署及ヒ村邑且ツ建造物ハ其附屬ノ森林ト
官有ノ森林トヲ一人ノ番人ニ兼任セシメテ適當ナリト思量
スルハ其番人ヲ命スルノ權ハ必ラス森林上等官吏ニ依ル
ヘシ

其番人ノ給料ハ双方ノ割合ヲ以テ之レヲ與フヘシ

第九十八條 森林上等官吏ハ村邑及ヒ建造物ノ其番人ノ職務
ヲ停止セシムルヲ得ヘシ若シ免職セシムヘキ場合ニ於テ
ハ邑ノ議會或ハ建造物ノ管理者森林官吏ト高議ノ上州長之
レヲ言渡スヘシ

此等ノ番人ノ給料ハ邑ノ議會或ハ建造物ヨリノ申述ニ依テ
州長之レヲ定ムヘシ

第九條 村邑及ニ建造物、其森林番人ノ一ハ官有ノ森林番人ト同一ニシテ即チ森林上等官吏ノ管理ヲ受クヘシ又盟ヲ為シテ同式ニシテ且ツ其所轄ノ森林ト否トニ關セス犯罪及ヒ違規ノ者アルハ其番人ノ作りタル調書ハ裁判ノ事ニ於テ真正ナル証據トナルヘシ

第百條 伐ルヘキ樹木ノ賣捌方ハ常例又ハ臨時共ニ官有森林ノ定規ニ依リ森林上等官吏ノ指令ヲ以テ之レヲ為スヘシ而シテ村邑ニ屬スル森林ハ邑長或ハ副邑長ノ面前ニ於テ建造物ニ附屬セル森林ハ其管理者ノ面前ニ於テ之レヲ為スヘシ然レモ其呼出シタル邑長又ハ管理者ノ出席セサルトテ其賣捌方ハ其呼出シタル邑長又ハ管理者ノ出席セサルトテ其賣

此條ニ違フテ邑長及ヒ建造物ノ管理者其指令ヲ以テ賣却ヲ為シタルニ於テハ此兩官吏ハ三百フランク以上六千フラン

ク以下ノ罰金ヲ出スヘシ其他村邑或ハ建造物ハ損害アルハ亦之ヲ償フヘシ而シテ其賣却セシ一ハ全ク其効ナシトス

第百一條 第二十一條ニ記シタル制禁ハ該村邑ノ森林ニ關係スル邑長郡長及ヒ村邑ノ諸金銀ヲ取扱フ人且ツ建造物ノ管理者及ヒ其金銀ヲ取扱フ官吏ニモ亦適用スヘシ

若シ此ニ背クハ其官吏ハ償金ノ有無ニ關セス第二十一條ノ第一項ニ記セル罰金ノ言渡ヲ受ケヘシ而シテ其賣買ハ其効ナシトス

第百二條 建造物ハ附屬セル森林ノ樹木ヲ常例及臨時ニ燒賣ラナスハ薪木或ハ樹木ノ其建造物ノ公用ニ供スヘキ程ヲ州廳ヨリ定ムル所ノ其定規ニ從テ之ヲ殘シ置クヘシ

其薪木及樹木ハ其建造物ノ公用ニ供スヘキノ其目的ニ違ヒテ之ヲ用可ラス又州長ノ許可ヲ得テ之ヲ賣リ或ハ交換ラナスヲ得ス此規ニ背キタルハ其薪木及樹木ノ價ニ一ノ罰金ヲ出シ而シテ其薪木及樹木或ハ

其自ヨ建造物へ返却スヘシ上リ其賣却交換等ノ一ハ其効ナ
キモノトス

第百三條 邑民ノ其薪木ニ用ユヘキ為メニ分配スヘキ樹木ヲ
伐採リ及ヒ之レヲ分配スル一ハ森林官吏ヨリ其立木ヲ渡サ
サル前ニ恣ニ之レヲ伐採ルヘカラス而シテ此事ハ官有ノ森
林ヲノ村邑へ渡スヘキ樹木ヲ取扱フ事ニ付テ第百八十一條ニ
記スル所ノ定規ニ從フヘシ若シ之レニ背ク片ハ亦該條ニ記
スル所ノ罰ヲ受クヘシ

第百四條 第百二條第百三條ニ從テ人民へ渡スヘキ薪木及ヒ
樹木ヲ渡ス一ノ諸書付ハ印紙ヲ粘附スヘキ様ニ認メテ先ツ
段一官ノ簿冊ニ登録シ置ヘシ而テ其事ニ付テ訴訟ノアラ
サル時ハ後其印紙ヲ納ムルニ及ハス

第百五條 該森林ニ付テ其人特殊ノ權又ハ特別ニ其樹木ヲ使

用スルノ權アラサルニ於テハ薪木ノ分配ハ其竈ニ就テ之レ
ヲ為スヘシ而シテ該村邑ニ直ニ居住ヲ定メタル者へ分配ス
ルトモアリ家屋ヲ建築シ及ヒ修復スル為ニ渡スヘキ樹木ノ
價ハ評價人ノ言ニ依テ之レヲ定メ而シテ其村邑ニ渡スヘ
シ

第百六條 村邑及ヒ建造物へ屬スル森林ヲ管理スル其費用ヲ
償フ為メニ森林ノ地稅ニ費用高ノ金數ヲ加ヘテ之レヲ納ム
ヘシ而シテ其金高ハ毎年租稅ヲ課賦スルノ規則ニ從テ之レ
ヲ定メ且ツ其金員ハ各民出ス所ノ其地稅ノ割合ニ從ヒ地稅
同様ノ方法ヲ以テ之レヲ納ムヘシ

第百七條 第百六條ニ記スル事ノ故ヲ以テ村邑及ヒ建造物へ
屬スル森林ノ保護及ヒ管理スル等ノ事ニ付テ森林官署且ツ
其官署ニ於テ再ヒ村邑ニ其進費ヲ出サシムルヲ得ス

村邑又建造物ニ属スル森林ニ於テノ犯罪及ヒ違規ノ一ニ付
テ村邑及ヒ建造物ノ利益ト為ルヘキ為メニ為ス所ノ訴訟又
ハ村邑及ヒ建造物ノ為メニ裁判所ニ於テ定リタル償金及ヒ
返却物ヲ取立ツル一ニ付テハ官吏其費用ヲ收メスレテ之レ
ヲ為シ且ツ官ニ收納スヘキ罰金ヲ取立ルノ仕事ト同時ニ之
レヲ為スヘシ

故ニ以後村邑及ヒ建造物ヨリ森林官吏ノ其費ヲ取ルヘカラ
サル一ハ官吏ノ事件ヲ務メシ時間ノ日給 測量ヲ為ス一
ニ付テノ費用 最終實地ノ測量及ヒ検査ノ一ニ付テノ費用
森林ノ増税 村邑ニ属セル森林ノ事ヲ辦理セシ其諸費ヲ
其村邑ヘ渡スヘキ金ヨリ前引スル事 森林官署ノ負ケタル
片ノ訴訟費及ヒ森林官署ノ勝訴訟ノ時其負ケタル者ノ金力
ナキ時ノ其訴訟費

第百八條 村邑及ヒ建造物ヨリ置ク所ノ其森林番人ノ給料ハ
村邑及ヒ建造物ノ入費タルヘシ

第百九條 常例或ハ臨時ニ樹木ヲ伐採ル一ハ重モニ森林ヲ保
護スル一ノ為メ雜費及ヒ森林ノ地稅及ヒ第百六條ニ從テ大
藏省ヘ納ムヘキ金ノ為メニ為スヘキ者トス

若シ其伐採シタル樹木ハ從來其樹木ノ儘ニテ村邑ノモノヘ
渡スヘキモノニシテ而シテ其村邑別ニ調金ノ手段ナキ時ニ
於テ其樹木ヨリ右三件ノ金員ニ直ル丈ケノ樹木ヲ引残シ
テ之レヲ競賣シ而シテ其價金ハ該三件ノ為メニ之レヲ
用ユヘシ

第百十條 村邑ノ住民及ヒ建造物ノ諸官吏ハ其附屬ノ森林ニ
於テ野牛羊鹿ハ子羊ヲ入レ或ハ入レシムル一ヲ得ス若シ之
ニ背ク片ハ其入レタル人ニ代ハ入レシムタル人ヘハ各第百

九十九條ニ記シタル所ノ罰ニ命ニ收斂及ヒ其番人ハ第八
十八條ニ記シタル所ノ罰ヲ命スヘシ

千六百六十九年ノ命令書ノ取極メニ關係ナク羊ノ牧畜ハ當
今迄許サレタル森林ニ於テハ森林法布告ノ日ヨリ二年間ハ
本條ノ制禁ヲ免許スヘシ

然レモ羊或ハ子羊ヲ牧畜スルコトハ國王特別ノ命ヲ以テ或ル
場所ニ於テ許スコトヲ得ヘシ

第百十一條 官有ノ森林ニ於テ使用ノ權アル者ヲ処置スルコ
ト付テ第六十三條ニ記シタル政府所有ノ權ハ村邑或ハ建造
物ニ於テモ亦之レヲ適用スヘシ

第百十二條 官有ノ森林ニ於テ使用ノ權ヲ行フニ付キ第三篇
第八章ノ各條ハ村邑及ヒ建造物、附屬セル森林ニ於テ產物ヲ
採取スルコト及ヒ其森林ニ關セル各般使用ノ權ニ付テモ亦之

之レヲ適用スヘシ然レモ此篇ヨリ生スル所ノ變化及ヒ第六
十一條第七十三條第七十四條第八十三條第八十四條ヲ除ク



